



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 広島ガス株式会社

コード番号 9535 URL <http://www.hiroshima-gas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 田村 興造

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長

(氏名) 久保 賢司

TEL 082-252-3001

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	61,943	7.0	1,513	73.8	1,859	55.1	918	31.2
26年3月期第3四半期	57,877	6.1	870	△19.9	1,199	△7.9	699	19.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,538百万円 (41.8%) 26年3月期第3四半期 1,084百万円 (65.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	15.49	—
26年3月期第3四半期	11.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	98,156	34,961	33.7
26年3月期	96,785	35,245	34.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 33,061百万円 26年3月期 33,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	7.7	3,700	79.8	4,300	32.9	2,500	27.0	42.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成27年2月10日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	61,995,590 株	26年3月期	61,995,590 株
27年3月期3Q	2,666,411 株	26年3月期	2,771,391 株
27年3月期3Q	59,274,844 株	26年3月期3Q	59,095,418 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	7.1	2,700	217.6	3,500	52.8	2,300	54.7	38.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

個別業績予想の修正については、本日(平成27年2月10日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
4. (参考) 個別業績の概要	10
(1) 平成27年3月期第3四半期の個別業績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は、原料費調整制度適用に基づく販売単価の上昇等により、前年同四半期に比べ7.0%増加の61,943百万円となりました。

利益につきましては、売上高の増加等により、営業利益は前年同四半期に比べ73.8%増加の1,513百万円、これに営業外損益を加えた経常利益は55.1%増加の1,859百万円、四半期純利益は31.2%増加の918百万円となりました。

なお、当社グループの売上高は、ガス事業のウェイトが高く、ガス事業の性質上、売上高に季節的変動があり、冬期に多くの売上が計上されます。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,371百万円増加の98,156百万円となりました。

負債は、会計基準改正に伴う退職給付に係る負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,654百万円増加の63,194百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ283百万円減少の34,961百万円となりました。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、33.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月13日に公表した業績予想を修正いたします。

営業利益・経常利益・当期純利益につきまして、原油価格および為替レート的前提を見直したこと等により、原材料費の大幅な減少が見込まれるため、連結・個別ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、平成26年5月13日に公表した、通期の連結並びに個別業績予想との差異は以下のとおりです。

[通期連結業績予想]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	90,000	1,500	2,400	1,300	21.95
今回修正予想 (B)	90,000	3,700	4,300	2,500	42.17
増減額 (B-A)	0	2,200	1,900	1,200	—
増減率 (%)	0.0	146.7	79.2	92.3	—
前期実績	83,541	2,058	3,235	1,969	33.31

[通期個別業績予想]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	71,000	400	1,500	900	15.20
今回修正予想 (B)	71,000	2,700	3,500	2,300	38.79
増減額 (B-A)	0	2,300	2,000	1,400	—
増減率 (%)	0.0	575.0	133.3	155.6	—
前期実績	66,290	850	2,290	1,486	25.15

(参考)

	原油価格 (ICP) (注)	為替レート (TTM)
今回予想の前提 (通期想定)	86.9\$/bbl (1月以降見通し 50.0\$/bbl)	110.2円/\$ (1月以降見通し 120.0円/\$)
前回予想の前提 (通期想定)	110.0\$/bbl	105.0円/\$

(注) ICPとは、インドネシア産の原油価格を決定するために創出されたマーケット連動型の価格フォーミュラであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

1 退職給付に関する会計基準等

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が2,376百万円増加し、利益剰余金が1,638百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

2 従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第20項の定めに基づき、従来採用していた方法により会計処理を行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	18,139	18,885
供給設備	25,746	25,729
業務設備	3,889	3,743
その他の設備	7,798	7,853
建設仮勘定	4,555	3,604
有形固定資産合計	60,128	59,817
無形固定資産	122	365
投資その他の資産		
投資有価証券	8,312	8,706
その他投資	5,043	5,467
貸倒引当金	△270	△256
投資その他の資産合計	13,085	13,916
固定資産合計	73,336	74,098
流動資産		
現金及び預金	8,743	10,215
受取手形及び売掛金	7,486	6,496
商品及び製品	1,083	885
原材料及び貯蔵品	3,857	3,414
その他流動資産	2,561	3,070
貸倒引当金	△283	△24
流動資産合計	23,449	24,057
資産合計	96,785	98,156

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	13,000	15,000
長期借入金	20,236	20,412
役員退職慰労引当金	342	360
ガスホルダー修繕引当金	390	356
退職給付に係る負債	2,502	4,481
資産除去債務	104	105
その他固定負債	288	209
固定負債合計	36,864	40,926
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	4,064	7,054
支払手形及び買掛金	6,586	7,189
短期借入金	1,000	—
未払法人税等	1,079	320
コマーシャル・ペーパー	4,000	—
その他流動負債	7,946	7,704
流動負債合計	24,676	22,268
負債合計	61,540	63,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,291	3,291
資本剰余金	941	942
利益剰余金	28,880	27,804
自己株式	△784	△755
株主資本合計	32,328	31,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,714	2,266
繰延ヘッジ損益	6	△60
退職給付に係る調整累計額	△462	△428
その他の包括利益累計額合計	1,257	1,777
少数株主持分	1,658	1,899
純資産合計	35,245	34,961
負債純資産合計	96,785	98,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	57,877	61,943
売上原価	40,344	43,363
売上総利益	17,532	18,580
供給販売費及び一般管理費	16,661	17,067
営業利益	870	1,513
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	101	129
持分法による投資利益	128	122
CNG販売収益	175	209
雑収入	352	332
営業外収益合計	763	800
営業外費用		
支払利息	331	309
雑支出	104	144
営業外費用合計	435	454
経常利益	1,199	1,859
特別利益		
固定資産売却益	59	—
特別利益合計	59	—
特別損失		
固定資産売却損	—	37
減損損失	13	—
厚生年金基金脱退特別掛金	—	68
特別損失合計	13	106
税金等調整前四半期純利益	1,244	1,753
法人税、住民税及び事業税	243	442
法人税等調整額	187	293
法人税等合計	431	735
少数株主損益調整前四半期純利益	813	1,018
少数株主利益	113	99
四半期純利益	699	918

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	813	1,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	322	552
繰延ヘッジ損益	△51	△66
退職給付に係る調整額	—	34
その他の包括利益合計	271	519
四半期包括利益	1,084	1,538
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	970	1,438
少数株主に係る四半期包括利益	113	99

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス事業	LPG事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	45,363	11,259	56,622	1,255	57,877	—	57,877
セグメント間の内部売上高 又は振替高	957	221	1,178	935	2,114	△2,114	—
計	46,320	11,480	57,800	2,191	59,991	△2,114	57,877
セグメント利益又は損失(△)	257	446	703	△58	644	225	870

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報流通事業、高齢者サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額225百万円は、連結消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス事業	LPG事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	48,582	12,059	60,641	1,302	61,943	—	61,943
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,010	152	1,162	624	1,786	△1,786	—
計	49,592	12,211	61,804	1,926	63,730	△1,786	61,943
セグメント利益又は損失(△)	1,270	247	1,518	△167	1,350	163	1,513

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報流通事業、高齢者サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額163百万円は、連結消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 平成27年3月期第3四半期の個別業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	48,852	6.1	699	—	1,137	142.7	650	71.4
26年3月期第3四半期	46,044	6.6	△73	—	468	△15.8	379	34.8

② 個別ガス販売実績等(累計)

(i) お客さま戸数

(単位：戸)

	前年同四半期末 (平成25年12月31日)	当四半期末 (平成26年12月31日)	増減	率(%)
お客さま戸数	410,930	409,200	△1,730	△0.4

(ii) ガス販売量

(単位：百万m³)

		前年同四半期 (平成25年4月1日～ 平成25年12月31日)	当四半期 (平成26年4月1日～ 平成26年12月31日)	増減	率(%)
家庭用		63	64	0	1.5
業務用	商業用	35	33	△2	△6.0
	公用及び 医療用	27	25	△1	△6.4
	工業用	193	182	△10	△5.6
計		256	241	△14	△5.8
卸供給等		42	43	1	2.9
合計		361	349	△12	△3.5